



Chromato Data System クロムステーション Chrom Station

Chrom Stationはパソコンをつかったクロマトレコーダーです。アナログレコーダーの記録をデジタル化し、測定データをペーパーレス化します。毎日の測定・解析作業をわずかな予算で劇的に快適な環境へ改善します。

USBでパソコンに簡単接続

Windows 8・7・XP・Vista 対応!

1台で2CH入力可、多彩な測定が可能

Chrom Stationは1台で2chのデータ取り込みに対応しています。

2台の検出器を接続し2ch同時に取り込むことができます。またそれぞれ別々のクロマト装置、たとえばHPLCとGCを両方つなげて、別プロセスで測定も可能です。

1ch目をクロマト信号と2ch目をマーカースignalとして入力、表示することもできます。

測定環境に合わせて、使用チャンネルを自由に割り振ることができますので、さまざまな測定に対応できます。

測定データは、パソコンのハードディスクに保存されるため、必要なデータのみいつでも読み込んで解析できます。またレポートはお手持ちのプリンターで印刷でき、専用の記録紙もありません。

高い信頼性を誇るUSBコンパクトADC

USBクロマトインターフェイスユニットADC 44は、24bitチップを使用した専用のADコンバーターです。クロマト分析に特化して設計されており、高分解能と高精度備え、しかも驚くほど低ノイズです。

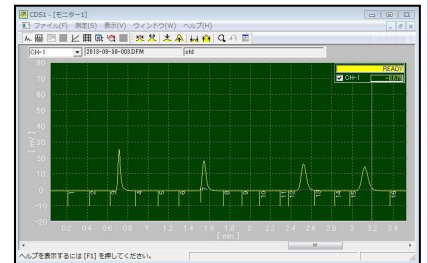
サンプリング間隔は100分の1秒に1度という高速性を持っており、0.1秒の狭いピーク幅にも対応、スキャナーからキャピラリー、液クロ、ガスクロ、GPC、分取等の幅広い分野での使用が可能です。パソコンとUSBケーブルで接続し、電源はパソコンより供給されます。クロマト機器のインテグレート出力端子(0~1V)には、専用の信号ケーブルを接続し、データを取込みます。十分なダイナミックレンジを確保していますので、1mV、10mV、100mVのレコーダ端子などにも接続できます。



マーカースignal表示機能

フラクションコレクタからのマーカースignalを読み取り、測定画面の波形に表示させる機能です。

マーカースignalはADCの空きチャンネルを使って、取り込みます。分取用途で大変便利な機能です。

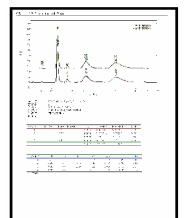


簡単! エクセル転送機能

測定データはCSV形式へ書き出すことができます。「簡単エクセルボタン」を使えば驚くほど簡単にEXCELへデータを転送します。波形、計算値、検体情報、電圧値の生データをエクセルで編集し、表やグラフ、日報、レポート等を作成できます。また表示されている波形データ、検体情報等なクリップボードへそのままコピーでき、ワードやパワーポイントなどにも手軽に貼り付けられます。

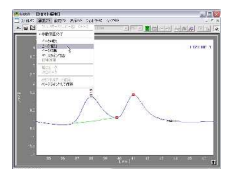
強力なレポート機能

報告書には最大8つの波形を一度に表示できます。必要な項目をマウス操作により、用紙の上に切り貼りするように、自由にレイアウトし、レポートを作成できます。



対話的なマニュアル波形処理機能

各ピークはマウスを使って手動で認識させ、百分率法で計算できます。オプションを追加すれば自動計算も可能です。



Chrom Station の仕様 (2014/4現在)

●標準機能

1. PC環境・OS	USBポートのあるデスクトップ及びノートパソコンに接続可能 通信: USB2.0準拠 (外部電源不要。ただしUSBハブを使う場合はハブに外部電源が必要) CPU: 各OSの必要要件に準ずる、参考としてWindows7の場合 メモリ 1GB以上、ハードディスク16GB以上の空領域を推奨 対応OS: Windows8, Windows7, Vista, Windows XP, 2000 32bit版、64bit版共に動作可能。
2. 入力・測定	入力チャンネル数: 2ch 最大8システム(8測定)が接続可能 入力電圧: $\pm 1.25V$ ADC分解能: 24bit サブサンプリング間隔: 10ms 専用ケーブルを検出器等の0~1Vのインテグレータ出力端子、 又はレコーダ端子1mV, 10mV, 100mVに接続して使用 オートサンプラー等のスタート信号での測定開始が可能 ファイル名が自動ナンパリングされ連続測定が可能
3. マーカー表示機能	フラコレのマーカー信号を空きチャンネルで取得し表示 マーカー信号値をCSVファイルに書き出し可能
4. 波形処理	マウスによる手動波形処理が可能 単純面積百分率法で計算
5. 波形データ	独自に開発されたDFMフォーマットデータファイルにより、波形情報、成分情報、利用者定義可能な付加情報を統一的に管理可能 データ処理に関する諸条件を独自のメソッドファイルへ格納 条件に応じて分析メソッドを選択可能 波形データの名称に長いファイル名が使用可能
6. 報告書作成機能	A4、B4、10インチ連続用紙等が使用可能 マウスで印刷フォーマットを任意に変更可能 波形データを複数1枚に同時に印刷でき記録紙の節約が可能
7. エクセル・CSV出力機能	簡単エクセルボタンによりEXCELとのデータ交換が可能 CSV形式(テキスト形式)で解析結果、波形情報、 波形の電圧値を出力可能、複数データをまとめて変換可能 クリップボードコピー機能で、波形、計算結果をペースト可能
8. 標本クロマト機能	測定時に、すでに測定した標準的なクロマト波形を標本クロマトとして重ねて表示可能
9. ヘルプ・ログ機能	HTML状況依存型ヘルプでF1キーで説明を参照可能。 検索機能により、調べたいキーワード等で検索可能 プログラムの状態、エラーメッセージ等のログを収集し 異常終了などの不測の状態をサポート
10. ライセンス	システムライセンス(測定・解析用)1台、クライアントライセンス(解析用)1台 合計2台のパソコンへインストール可 ※ システムライセンスとは、PC1台でADC44の2ch分の測定と解析をするためのライセンスです。クライアントライセンスとは、測定とは別のPCで使用する解析専用のライセンスです。

●主なオプション機能

必要に応じて下記のオプション機能を追加可能です。
詳細はお問い合わせください。

1. 自動波形解析機能	<自動波形解析> 波形解析パラメーターによる自動ピークサーチ 処理可能ピーク数500以上 タイムプログラムを使用した複雑な波形に対する 反応、ショルダー・マイナスピークに対応可 <同定> 同定処理ピーク数500以上 絶対保持時間および相対保持時間による同定 グルーピング、個々のピーク毎に同定モードの指 定が可能 <定量計算> 単純百分率法(面積、高さそれぞれ可)、修正百分 率法、絶対検量線法、内部標準法、指数計算法 Rt、濃度、面積、高さ、NTP、ピーク幅、分離度、対 称度等の主要計算項目を自動計算、簡単な計算 式の設定が可能 <検量線> 32ポイントまでの直線、曲線、折れ線による検量 線を最小2乗法で計算、決定係数により検量線の 妥当性を簡単に評価できる。 原点の処理を設定可能 検量線をグラフィック表示可能、重み付き検量線 作成可能
2. インジェクションテーブル機能	連続測定のための情報入力ケーブル機能、検体 数の多い測定時などにサンプル名等の情報を連 続入力可能
3. AIA format変換	AIA(ANDI)フォーマットへの変換 インポート・エクスポート機能、自動書き出し機能
4. テキストコンバーター機能	他機からテキスト形式で出力された電圧などのCSV・TXTデータ(カンマ区切り形式)をCDSへインポートする機能。
5. 自動アスキー出力機能	測定後に自動的に濃度計算結果をCSVファイルへリストし、書き出す機能
6. タイマーリレー機能	増設リレーユニットで最大16接点のタイマーコントロール可能、タイマーで測定開始可能、また、測定開始でタイマースタート可能
7. GPC機能	GPC解析プログラムをオプションで添付可能

※ Windows 8/7/XP/Vista, 2000 Microsoft WORD, EXCEL, Power point は
マイクロソフト社の商標です。

● 当製品へのご質問は販売元へお問い合わせください。

販売元 **クツワ産業株式会社 KUTUWA SANGYO CO.,LTD**

〒723-0003 広島県三原市中之町4丁目8-26

TEL 0848-64-1001 FAX 0848-64-0887

HP <http://www.kutuwa.com/>